

授業概要

分 野			学科目		1年後期		90分講義15回 (試験を含む)
専門分野			老年看護学方法論 I		30 時間	1 単位	
授業科目					講師		
高齢者の日常生活援助					専任教員(実務経験者)		
科目 目標	1.老年期にある対象の特徴を理解し、日常生活援助技術を習得する。 2.老年期にある対象を介護する家族に必要な看護と家族介護の課題を理解する。						
	回数		項目		内容		
科目 内容	1		高齢者とコミュニケーション		1.コミュニケーションを妨げる要因 2.コミュニケーションを円滑にはかるための技術		
	2		高齢者疑似体験(演習)		1.身体の不動性や感覚機能(視覚、聴覚)の障害		
	3				2.日常生活の不便さや不自由さの理解 3.日常生活の不自由さが及ぼす心理的影響の理解		
	4		高齢者と食生活①		1.高齢者の栄養評価 2.摂食・嚥下のアセスメント 3.食事援助のポイント		
	5		高齢者の食生活②(演習)		1.食事の援助の工夫 2.口腔ケアと義歯の管理		
	6		高齢者の排泄①		1.排泄障害とその特徴 2.排泄のアセスメント 3.排泄援助のポイント		
	7		高齢者の排泄②(演習)		1.排泄方法の選択 2.おむつ交換		
	8		高齢者の清潔		1.清潔、整容、身だしなみの意義 2.加齢に伴う皮膚の変化 3.入浴援助のポイント		
	9		高齢者のスキンケア(演習)		1.高齢者に起こりやすい皮膚障害とスキンケア 2.褥瘡発生機序とケア		
	10		高齢者の生活リズム		1.高齢者の活動と休息・睡眠 2.生活リズムを整える援助		
	11		高齢者の生活機能と評価		1.BADLとIADL		
	12				2.CGA(高齢者総合的機能評価) 3.フレイルサイクル		
	13		高齢者介護の現状と課題		1.介護の必要な状況とは		
	14				2.高齢者の生活と介護者の生活 3.介護する家族へのアプローチ 4.家族介護の課題		
	15		高齢者と性		1.性の概念 2.性への配慮		
			試験		試験		
【授業形態】 講義、演習							
【評価方法】 筆記試験、演習							
【テキスト】 系統看護学講座 専門 老年看護学 医学書院							